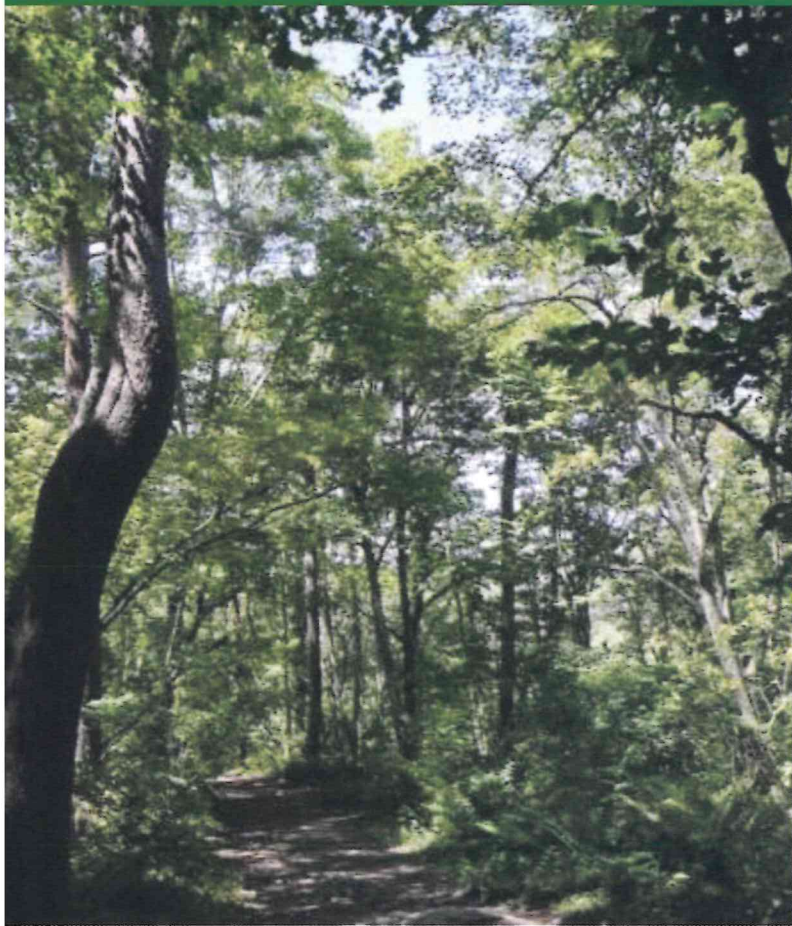


第1回 裏磐梯森林フォーラム



：みんなで考えよう：

持続可能な

裏磐梯の森と湖沼群



現在の裏磐梯の森は、植林から百二十年ほど経過しており、森として順調に生育しています。
しかし、植林したアカマツが寿命時期を向かえ、ここ十年くらいで、ほぼ全てが枯れて倒れる可能性があることが指摘されています。
また、ニホンシカの出現により、樹木の摂食被害や下層植生の衰退が危惧されています。

2025年11月7日(金)

13:00～15:30 (開場 12:00)

参加費無料 | 定員 80 名

申込みは
こちらから



- 【会場】 休暇村裏磐梯 天文台ホール
北塩原村桧原字小野川原 1092-3
- 【主催】 NPO 法人裏磐梯エコツーリズム協会
- 【後援】 北塩原村教育委員会
裏磐梯ビジターセンター
磐梯山ジオパーク協議会
裏磐梯観光協会

プログラム

1. 基調講演

「裏磐梯の現状とこれから」

《講師》 小池 文人 氏

横浜国立大学 名誉教授

裏磐梯は噴火後にアカマツの林となり、入り組んだ湖水と松と磐梯山の風景は日本庭園のように回遊されました。しかし、アカマツは寿命となり崩壊を経てミズナラやイタヤカエデの林になりつつあります。クマやシカも増えてきました。天然のジュンサイが広がる湖水と広葉樹の森を活かした地域発展をデザインする時期かもしれません。

2. パネルディスカッション

《コーディネーター》

眞野眞理子 氏 (NPO 法人裏磐梯エコツーリズム協会会長)

《パネリスト》

黒沢 高秀 氏 (福島大学 共生システム理工学類 教授)

阿部 武 氏 (元磐梯山ジオパーク協議会顧問)

本多 勝男 氏 (裏磐梯エコガイドの会会長)

※このイベントは「福島県森林環境交付金」を活用して開催いたします。

お問い合わせ

NPO法人裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701 耶麻郡北塩原村桧原字剣ヶ峯 1093

TEL 080-2827-1687 WEB サイト <https://eco-urabandai.com>

